

2026 年 10 月 19 日

出光興産株式会社

BS サミット事業協同組合

出光興産と BS サミット、自動車整備業界の課題解決に向け研究会を発足 人材不足や車両の高度化を見据え、地域の整備機能の維持・強化を目指す

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：酒井則明、以下「出光興産」）と BS サミット事業協同組合（本部：東京都中央区、理事長：石井英幸、以下「BS サミット」）は、自動車整備士不足や車両の高度化に伴う整備需要の変化など、自動車整備業界が直面する課題の解決に向けた研究会を発足し、連携・協業の可能性について検討を開始します。

国内の自動車整備業界は、整備士の人材不足や整備工場の減少が深刻化しています。加えて、自動ブレーキなどの先進安全技術の普及や車両の電子制御化の進展により、整備に必要な技術や設備への要求が高まっており、地域における整備機能の維持が重要な課題となっています。こうした中、自動車整備士の有効求人倍率は 5.46 倍（令和 7 年度）※と高い水準にあり、整備人材の確保と整備ネットワークの維持・強化が業界全体で求められています。

BS サミットは、自動車整備事業者（整備、板金塗装）で構成される事業協同組合であり、全国の組合員企業が培ってきた高度な整備技術や知見を有しています。一方、出光興産は全国約 6,000 カ所の SS ネットワークを通じてお客さまとの接点を有しています。こうした強みを生かし、両者は定期的な研究会を通じて、自動車整備業界を取り巻く環境変化や課題への認識を深めるとともに、それぞれが有するネットワークや知見を生かした連携のあり方について検討します。

両者は今後、研究会での議論や協業の検討を通じて、自動車整備業界が直面する課題の解決と、地域における整備機能の維持・強化に取り組んでいきます。継続的な対話と連携を通じて、自動車ユーザーが安心してカーライフを送ることのできる環境づくりと、業界の持続的な発展に貢献していきます。

出光興産 執行理事 販売部長 原口克己のコメント：

出光興産は、[中期経営計画（対象年度：2026－2030 年度）](#)において、apollostation のブランド価値向上とお客さま接点の深化を通じ、給油を中心としたサービスステーションからモビリティサービス拠点への進化を目指しています。本取り組みを通じ、自動車整備業界を支える皆さまと知見を共有し、それぞれの強みを生かしながら、地域のお客さまのカーライフを支える仕組みづくりに貢献していきます。

BS サミット 理事長 石井英幸のコメント：

BS サミットは、出光興産と連携のうえ、整備業界の課題解決に向けた研究会を発足し、今後さまざまな分野における連携・協業の検討を通して、安全・安心なモビリティサービスの提供を目指します。

※ 厚生労働省「job tag」(<https://shigoto.mhlw.go.jp/User/Occupation/Detail/197>) による

【出光興産株式会社 概要】

所在地：東京都千代田区大手町一丁目 2 番 1 号

代表者名：代表取締役社長 酒井則明

設立：1911 年 6 月

事業内容：燃料油、基礎化学品、高機能材、電力・再生可能エネルギー、資源等の事業

URL：<https://www.idemitsu.com/jp/>

【BS サミット事業協同組合 概要】

所在地：東京都中央区京橋 3-9-4 新京橋ビル 3F

代表者名：理事長 石井英幸

設立：2009 年 9 月

事業内容：自動車整備事業者（整備、板金塗装）で構成される事業協同組合

URL：<https://bs-summit.jp/>

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html

BS サミット事業協同組合 事務局

honbu@bs-summit.co.jp